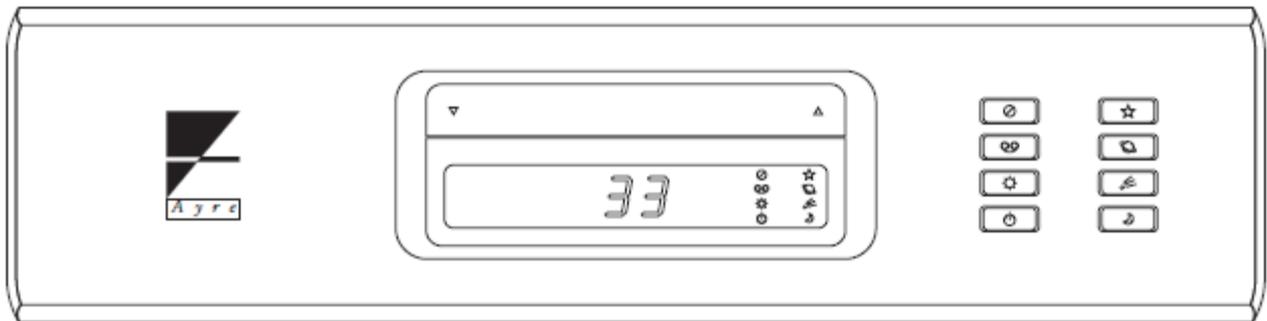


*A y r e*

*AX-7e*  
*Integrated Amplifier*  
Owner's Manual



[ 取扱説明書 ]

# Contents/目次

<b>Welcome to Ayre/はじめに/諸注意(使用/設置/接続) . . . . .</b>	<b>3</b>
<b>Connectons/接続. . . . .</b>	<b>4</b>
<b>Operation/操作のしかた. . . . .</b>	<b>6</b>
<b>Battery/リモート・コントローラーの電池装着/電池取扱の注意. . . . .</b>	<b>9</b>
<b>Specifications/主な仕様. . . . .</b>	<b>10</b>
<b>Warranty/保証. . . . .</b>	<b>10</b>

# Welcome to Ayre/はじめに

このたびは、Ayre 製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

Ayre AX-7e は優れた分解能とナチュラルで心地よい音質のコンビネーションをもつ Ayre 最先端のテクノロジーによって製作されたオーディオ・プリメインアンプです。ライブパフォーマンスの熱気と臨場感が、初めて音をお聴きいただいた瞬間に鮮明に感じ取っていただけることでしょう。AX-7e は生涯にわたって、音楽に浸る喜びをお約束します

●本取扱説明書には、本機の設置や操作についての重要な情報が含まれています。

本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、末長くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。



## ■ご使用上の諸注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- 火災や感電等の危険を避けるため、湿気の多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。
- 火災や感電等の危険を避けるため、本機のカバーを取り外さないでください。内部にはお客様に調整していただく部品はありません。専門の技術者におまかせください。
- 本機を、水のかかりやすい場所、湿気の多い場所で使用しないでください。また水がかかった時は、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本機の内部にヘアピン等の特に金属の異物が入りこまないよう、充分にご注意ください。
- 本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。
- 本機を、直射日光の当る場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。
- 本機は指定された電源以外では使用しないでください。
- 本機のお手入れには柔らかい布をご使用ください。水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を直接シャーンシに付けることは避けてください。
- 感電のおそれがありますので、スピーカー接続端子の金属部分(接点)や、接続したスピーカー・ケーブルの端子には手を触れないようにしてください。音が出ている時は、高い電圧や強い電流が流れますので、特にお子様などが触れたりしないよう、充分にご注意ください。

## [設置について]

- オーバーヒート防止のため、本機の両側、ならびに上方には最低でも 7.5cm の空きを設けてください。
- 本機をキャビネット内に設置する場合には、通気を確保する何らかの方法を講じる必要があります。
- 本機と他機を積み重ねないでください。

## [接続の前に]

- 接続は、本機および接続する機器の電源コードをすべて抜いてから始めてください。

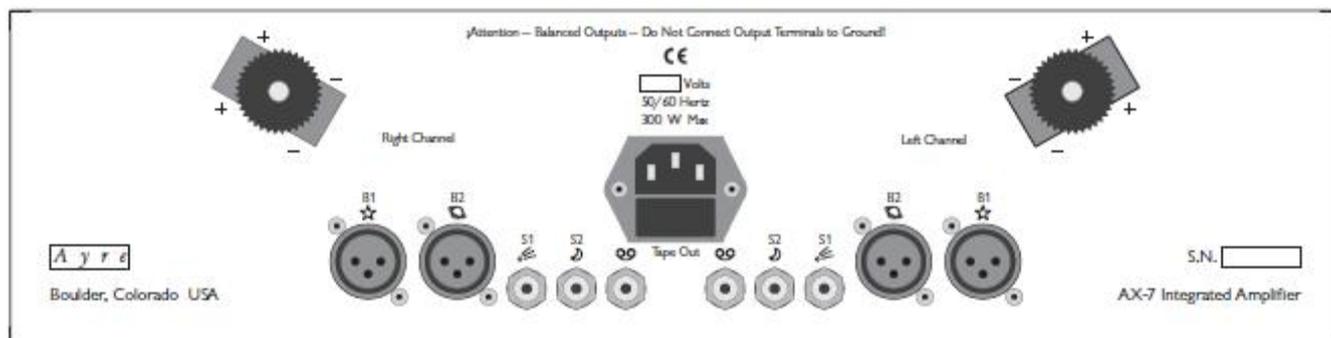


## ■付属の電源コードの取扱いについて

本機に付属している電源コードは、本機専用のもので、他の機器にはご使用になれません。

# Connections/接続

[ リアパネル ]



## ■入力

Ayre AX-7e はバランス(XLR 端子)/アンバランス(RCA 端子)各 2 系統の入力を装備しています。入力切替回路には、一般的なセレクターのような可動部分が存在しない FET スイッチを採用していますので、切換え時のノイズが発生がなく、また、音質透明度を損なうこともありません。

**注** 出力レベルが4Vrms(アンバランス)、8Vrms(バランス)より大きいソース機器を入力するとオーバーロードして歪が発生しますのでご注意ください。

バランス B-1,B-2 /アンバランス S-1,S-2 それぞれの端子のマークは下記のようにフロントパネルのボタンのマークに関連付けられています。



## ■テープデッキ

リアパネルの“Tape Out”ジャック  にテープデッキ(アナログ)を接続すれば、本機の入力ソースをレコーディングすることが可能です。

その場合、フロントパネルのテープアウトボタン  をオンにします。

詳細は“操作のしかた”をご覧ください。

**注** テープデッキの出力を本機の入力端子に接続する場合は、必ず“S-2” に接続してください。他の端子に接続すると、フィードバックループを起し発振する恐れがあります。

## ■スピーカー

本機のスピーカー出力は+/-ともにグランドからフロートされたバランス出力です。

**注** これらの出力をグランドにつながないでください。(出力段が破損する恐れがあります。)

また、スピーカーのスイッチボックスや、テスト機材(測定器など)は一般的に - がグランド接続となっていますので接続しないでください。



本機のスピーカー・アウトプットターミナルは、

Y ラグ端子のスピーカーケーブルで最適な接続ができるよう設計されています。

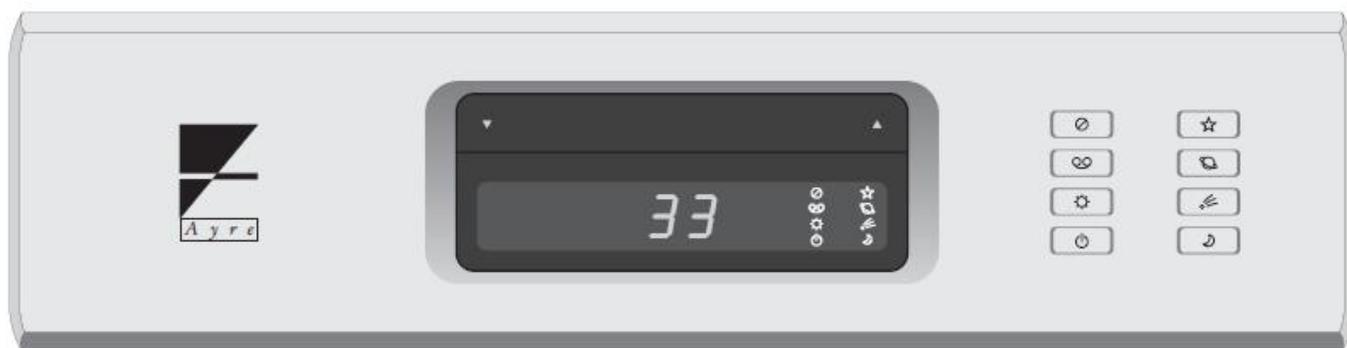
## ■AC 電源

● 付属の電源コードを、電源容量の十分ある100VのAC壁コンセントに直接接続します。延長コードのご使用は避けてください。また、本機は特に AC ライン・コンディショナーやフィルターを必要としませんが、ご使用になる場合は、本機の最大消費電力をカバーする容量が必要です。

● 電源コードを AC コンセントに差し込むと、本機はスタンバイ状態となります(  が点灯)。

# Operation/操作のしかた

Ayre AX-7e のコントロールシステムの心臓部には、高度なマイクロプロセッサが搭載されています。このマイクロプロセッサは通常は“スリープモード”となっており、マスタークロックを含む全てのデジタルシステムは停止しています。フロントパネルかリモートコントロールからマイクロプロセッサが命令を受け取ると、“ウェイクアップ”状態になり、動作完了後すぐに“スリープ”状態に戻り、音楽信号に不要なノイズが入る可能性を確実に取り除きます。



## ■パワーON/スタンバイ

パワーON/スタンバイのモード切替は本体またはリモコンの  ボタンで操作します。

●電源コードを AC コンセントに差し込むと、本機はスタンバイ状態となります( が点灯)。



(スタンバイ/ON ボタン)を押すと ON になります。また、もう 1 度押すとスタンバイに戻ります。

●初期 ON 時のデフォルト設定は次の通りです。

- ・ディスプレイ : ON
- ・入力:  (B-1)
- ・ボリューム: 11
- ・Tape Output : OFF

**注** ON からスタンバイにし、再び ON にすると前回の各設定が復元しますが、AC コードを抜くと各設定はデフォルトに戻ります。

●Ayre AX-7e はたいへんエネルギー能率が高いため、動作時、普通の電球と同等程度の電力消費です。音楽を再生しない時はスタンバイモードにしておくと出力段がオフになり、消費電力は最小となります。

## ■入力切り替え

本体またはリモコンの以下の各ボタンで入力を選択します。



B-1 入力



B-2 入力



S-1 入力



S-2 入力

本機を最初に電源に接続した時は、“B-1”インプットが強制的に選択されていますが、その後、“スタンバイ”状態になった時はインプットセレクターのポジションが記憶されています。

インプットセレクターは高度な FET スイッチを採用しています。信号とそれぞれのソース機器へのグラウンド接続との両方がスイッチされ、選択されなかったソース機器はシステムから完全に遮断し、好ましくないグラウンドループなどいくつかの問題を回避します。

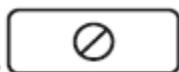
## ■ボリューム・コントロール

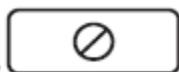
ボリュームレベルは中央のディスプレイウインドウのディスプレイの上にある黒いバーを押すことによって変わります。また、リモコンでもボリュームを変えることができます。

Ayre AX-7e に使用されている特別なボリュームコントロールは最上級の音質を生みます。金属皮膜抵抗を用いてボリューム回路を作り、それを FET スイッチでスイッチングしボリュームをコントロールする独特な構成は、可動パーツを使用しないことにより、音質の劣化を未然に防ぎ、大変クリアで透明な音質を保つことに貢献しています。ボリュームコントロールは 66 ステップ・1.0dB 刻みでボリュームコントロールが可能です。

本機が最初に電源に接続された時、ボリュームレベルは“11”にプリセットされています。その後、ボリューム位置は常にメモリーされインプットを変えた時や“スタンバイ”状態になった時にも常に記憶されています。

## ■ミュート



本体またはリモコンの  ボタンでミュート/ミュート解除が行なえます。

ミュートボタンは、AX-7e のボリュームを一時的にゼロにします。ボリュームコントロールの位置はメモリーされ、ディスプレイに表示されます。本機が“スタンバイ”状態になった時、ミュート機能は解除されます。

## ■テープアウト

“テープアウト”ボタン  を押すと、インジケータが点灯します。

そして、選択したソース機器からの信号が“テープアウト”に接続されます。これでレコーディングが可能となります。レコーディングしない場合は“テープアウト”をオフにしてください。それにより、AX-7e からレコーダーを完全に遮断し、好ましくないグラウンドループを回避します

“テープアウト”ファンクションは“S-2”の入力では動作しません。これはフィードバックループを回避するためです。

## ■ディスプレイ

本体またはリモコンの  ボタンでディスプレイの点灯/消灯を操作できます。

このディスプレイボタンを押すとディスプレイのブルーライトが消えます。

フロントパネルのボタンか、あるいはリモコンからさらに指示を受けると、ディスプレイはその指示を確認するために2、3秒間動作します。そして自動的に消灯します。

もう一度ディスプレイボタンを押すとディスプレイオンに戻ります。

## ■プロセッサー・パススルー

Ayre AX-7e をホームシアター等のマルチチャンネルシステムと共用できるように“プロセッサーパススルー”モードを用意しました。一般的に AX-7 に接続されているフロント 2ch のスピーカーをマルチチャンネルシステムで共用する場合、サラウンドプロセッサー等からのフロント L、R 信号を AX-7 に入力する必要がありますが、こういった場合、AX-7e の入力を“プロセッサーパススルー”モードにすることにより、AX-7e のボリューム回路をバイパスすることができ、操作をシンプルにすることができます。

もしマルチチャンネルシステムを使用されているならば、AX-7e の入力にプロセッサーのフロントの L と R の出力を接続してください。AX-7e はバランスかアンバランスの、どの入力端子でもかまいません。

●“プロセッサーパススルー”モードをオンにするためには、少なくとも 10 秒間は AX-7e から電源を抜いてください。選択したサウンドプロセッサー入力に対応する 入力セレクターボタン を押しながら、電源を再度接続して下さい。選択された入力が“プロセッサーパススルー”動作にプログラムされると、AX-7e のボリュームコントロールは使用できなくなります。その入力を選択された時、AX-7e のプリアンプ部はゲインを 0dB にセットし、AX-7e のボリュームインジケータには、入力に選択された“Processor Pass-Through”を意味する“PP”と表示されます。ボリュームはサラウンドサウンドプロセッサーから直接コントロールします。

●入力からの“プロセッサーパススルー”モードをクリアするためには、また、通常の操作に戻すためには、少なくとも 10 秒間は AX-7e から電源を抜いて下さい。“ミュート”ボタン を押しながら 電源を再度接続して下さい。

## ■ブレーク・イン

一般的にオーディオ機器は配線材やコンデンサーなどの習性により、機器がベストコンディションに達するまで音楽再生による「ブレーク・イン」運転が必要です。そのブレーク・インとして、本機では 100～500 時間程度を要します。

# Battery/リモート・コントローラーの電池装着

本機のリモート・コントローラーは、1.5V 単 4 電池 2 本を使用します。電池を、以下の手順で装着してください。

- 背面のバッテリーカバーを外します。
- バッテリー装着部の表示にしたがって、極性をまちがえないように電池を装着します。
- 背面のカバーを元の通り取り付けます。

## ! ご注意

- \* リモートコントローラーによる操作ができなくなったら、上記の要領で電池を交換してください。
- \* 長期間ご使用にならないときは、電池の液漏れを防止するため、電池を抜いてください。

## 安全に関するご注意

リモコン用の電池の取扱について

## 警告

下記のことは必ず守ってください。電池の使い方を間違えると電池が発熱、液もれや破裂したり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
- 電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師と相談してください。
- 分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
- +-を逆に入れないでください。
- +-をショートさせたり、ネックレスなど金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。
- この電池は充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。
- 電池に直接はんだ付けしないでください。
- 電池そのものや電池を入れたリモコンの置き場所は直射日光・高温・高湿の場所を避けてください。電池には化学物質が入っているので、暑さや湿気は禁物です。特に高温・高湿、直射日光のあたる場所での保管はさけましょう。寿命が短くなるばかりか、破裂・液漏れをおこす恐れがあります。
- 電池のもれ液が漏れて目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やけがなどのおそれがあるのできれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。
- 長期間ご使用にならない場合はリモコンから電池を外してください。また、使い切った電池は、すぐに機器から取りだしてください。
- 電池の使用推奨期限: リモコンの働きが悪くなったりした場合や、また、通常は半年から一年を目安として交換されるようお勧めします。

# Specifications/主な仕様

[ AX-7e ]

- 出力: 60W /CH /8Ω , 120W /CH /4Ω
- 最大入力レベル: 4V rms(アンバランス)、8V rms(バランス)
- 入力インピーダンス: 20kΩ(アンバランス)、40kΩ(バランス)
- ゲイン(@MAX): 35dB
- 周波数レスポンス: 2Hzー 200kHz
- 消費電力: スタンバイモード 20W, 操作モード(無信号時) 70W, 最大消費電力 300W
- 外形寸法: W 44cm D 35cm H 12cm
- 重量: 11.5kg
- リモコン付属

# Warranty/保証

本機の保証はアキسس株式会社が行いません。  
同梱の保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後 10 日以内に下記宛にご返送ください。  
折り返し、保証書をお送りいたします。  
無償保証期間は 3 年間です。  
保証についての詳細は、保証書をご覧ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27  
アキسس株式会社  
TEL 03-5410-0071 / FAX 03-5410-0622

AXISS